

第 10 回キャリア教育推進連携表彰 受賞団体取組概要

別添 1

最優秀賞 広島県立大崎海星高等学校魅力化プロジェクト

優秀賞 山田町と岩手県立山田高等学校との包括連携協定締結の下における震災伝承とふるさと探究
 新川創生プロジェクト「地域に残り、地域を支える若者の育成」
 伊東商業高校起業家精神育成プロジェクト「地域連携演習」
 延岡商工会議所及び延岡市

奨励賞 石巻地域連携推進コンソーシアム
 食杜北杜
 葛川小・中学校

最優秀賞

団体名	広島県立大崎海星高等学校魅力化プロジェクト
取組内容 (概要)	広島県の離島、大崎上島町にある本校は平成 26 年に統廃合の危機に直面し、自治体が県立高校を支援する「高校魅力化プロジェクト」を開始した。地域連携の中でも、特に書籍化した「島の仕事図鑑」、さらに「ひろしまの仕事図鑑」を中心とする産業界との連携によるキャリア教育は、地域と学校を確実に結び付けている。

優秀賞

団体名	山田町と岩手県立山田高等学校との包括連携協定締結の下における震災伝承とふるさと探究
取組内容 (概要)	キャリア形成には、歴史を振り返ること、現状の課題を考察することが重要と認識し、石碑から災害の教訓を学び、未来へ語り継ぐ「碑の記憶」を実践している。また、山田町と締結した包括連携協定の下、互いの教育リソースを活用し、震災で壊滅的な被害を受けた町の復興過程における課題発見・解決に向けた探究を続けている。

団体名	新川創生プロジェクト「地域に残り、地域を支える若者の育成」
取組内容 (概要)	新川高校が取り組んできた「キャリア教育」を、大学・行政・産業界が連携・協働する地域課題解決型キャリア教育「地域に残り、地域を支える若者の育成」として体系化し、生徒が自分の価値観を育て、地域の良さや課題を理解し、課題解決能力を身に付けるとともに、将来、生徒の地域定着につながるよう取り組んでいる。

団体名	伊東商業高校起業家精神育成プロジェクト「地域連携演習」
取組内容 (概要)	伊東商業高校は教育・行政・産業界と連携してキャリア教育に取り組んでいる。生徒たち各々が着目した地域課題の解決策を地元企業等との連携の中で考察したビジネスプランや「伊東市観光おもてなし特派員」の活動成果を伊東市長や市役所職員を対象とした発表会の場を設けアウトプットしている。

団体名	延岡商工会議所及び延岡市
取組内容 (概要)	延岡商工会議所と延岡市が協働して「延岡市キャリア教育支援センター」を設置し、地域のすべての大人を「よのなか先生」として、働く喜びと苦勞を市内の小中高校生に語り伝える活動（よのなか教室）に取り組んでいる。平成 29 年度から活動を開始し、延べ 218 回、21,071 人の学生が参加している。

奨励賞

団体名	石巻地域連携推進コンソーシアム
取組内容 (概要)	地域人材を活用した協働的取組を通して地域理解学習や課題解決学習に取り組む。具体的には地域理解講座、課題探究フィールドワーク、SDGs 地域課題研究等を実施している。この取り組みを通し、地域貢献意欲、自ら関わろうとする力、対話力・共感力・合意形成力を有する被災地復興の担い手を育成する。

団体名	食杜北杜
取組内容 (概要)	北杜市の山々で育まれた豊かな水や自然環境がもたらす「食と農」を活用し、地域の中小企業者と次世代を担う地元高校生が連携し、ビジネスにつなげることを通じて、地域の稼ぐ力を醸成することを目的とした、新商品開発プロジェクトで、SDGs11 番目の開発目標である「住み続けられるまちづくり」を視野に入れた取り組みである。

団体名	葛川小・中学校
取組内容 (概要)	KCL プロジェクトとは、児童・生徒の減少から学校を守るべく、子ども達が行っている地域を知ってもらい「Know」、来てもらい「Come」、住んでもらう「Live」取り組みである。小学 1 年～中学 3 年が段階的に実施し、9 年間の連続したカリキュラムマネジメントの実現を目指している。